



### 3. 活動内容

#### (1) テーマ (主題)

金栄いきいきプロジェクト ～地域の方々との交流を通して～

#### (2) 主な活動内容について

##### 【5年 地域防災「防災マップづくり」】

(ねらい)

- ・ 自分たちが住む地域がどのような災害の危機に直面しているかについて、認識を深めるとともに、災害時の諸問題について理解する。
- ・ 地域の方々と共に地域防災に取り組む中で、地域との関わり合いを深め、地域への帰属感や連帯感を育む。
- ・ 地域防災訓練時の防災体験、引き渡し活動、防災マップづくりなどの体験活動を通して、地域全体で防災力を向上させることの大切さを学ぶとともに、自らが地域貢献に主体的に取り組む姿勢を身に付ける。

(活動の実際)

##### ○ 地域防災「防災マップづくり」

- ア 自分たちの住む地域が直面する災害の危機について考えよう。
- イ 地域の方と防災マップづくりをしよう。
- ウ 地域防災まちあるきの計画を立てよう。
- エ 地域防災まちあるきをしよう。
- オ 防災マップづくりを仕上げていこう。
- カ 防災マップを地域に生かそう。
- キ 防災マップづくりを通して、災害に強いまちづくりを目指そう。



(防災まちあるき)



(マップづくり)

##### 【4年 やさしいまち金栄】

(ねらい)

- ・ 障がいのある人たちの立場や取り巻く環境に関心を持ち、進んで調べたり見通しをもって問題を解決したりすることができる。
- ・ 自分の課題について調べたことや体験したことを表現の仕方を工夫し、相手によく分かるように伝えることができる。
- ・ 障がいのある人の思いや願いを理解し、これからの生活の中で生かしてい

こうとする。

(活動の実際)

○ やさしいまち金栄

ア 総合福祉センターを見学しよう。

イ 点字体験

ウ アイマスク体験

エ 目の不自由な方のお話を聞こう。

オ 車椅子体験

カ 自分が調べたい学習課題を決め、相手によくわかるように伝えよう。

(3) 成果と課題

(成果)

- ・ 体験活動を通して、地域の防災活動に役立てるとともに、災害から自分たちの命を自分たちで守る姿勢や地域貢献に主体的に取り組む姿勢を身に付けることができた。

また、福祉に関する学習を通して、相手の思いや願いを理解し、尊重する心を養い、教科等で学習した知識等を実際の場面で生かすとともに、地域を知り、地域を愛する心を育成することができるようになってきた。

- ・ 防災活動や福祉に関する学習における地域の方々との交流を通して、地域と連携し体験的に学習活動を展開し、その成果を交流学習、校内学習発表会、学校便り、学校ホームページなど、多様な方法を活用し情報発信をすることにより、自分で調べたり考えたりするなど、積極的に学習する意欲を高め、地域の特性や学校の創意工夫を生かした特色ある教育を展開することができた。

(課題)

- ・ 児童の理解と姿勢の評価についても、工夫し改善していきたい。また、小中連携等との情報交換を密にし、取組等の共有化を図っていきたい。
- ・ 地域の方々と連携した交流を通して、体験的に学習活動を展開し、その成果を、今後も継続して多様な方法を活用し情報発信していきたい。



(アイマスク体験)



(車椅子体験)

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）